

本件は、大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ、吹田日刊記者クラブに同時資料提供を行います。

報道関係各位

生きているミュージアム **NIFREL**

《夏井いつき先生×NIFREL》 『生きもの五七五・スペシャル句会ライブ』を開催します。

大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」は、2018年11月19日(月)で開業3周年を迎えます。これを記念して、11月17日(土)に、俳人・夏井いつき氏を招いた、「《夏井いつき先生×NIFREL》生きもの五七五・スペシャル句会ライブ」を開催します。参加者が詠んだ「生きもの五七五」の中から、優れた句をその生きものと一緒に展示いたします。これに参加する18歳以上の方、合計60名様を募集します。また、「わざにふれる」ゾーンで展示中の魚類「ホンソメワケベラ」の五七五の句をホームページで募集し、優れた句を水槽内で展示します。



ニフレルの「生きもの五七五」



昨年の句会ライブの様子

ニフレルでは、生きものの魅力をわかりやすく伝えるため、夏井氏の監修のもとにキュレーターが詠んだ「生きもの五七五」でその特徴を紹介しています。今回のイベントでは、夏井氏による「生きもの五七五」の魅力をご紹介の後、キュレーターによる生きものの生態解説を聞きながら館内を見学します。なお、この時点ではお題となる生きものは発表されていないので、参加者には館内をじっくりと見学して備えていただきます。

その後、発表されたお題をもとに句を詠んでいただき、夏井氏とニフレル館長の小畑とと獣医師、キュレーターが優秀作品を選出します。

併せてホームページで「ホンソメワケベラ」の句を事前募集し、優れた作品を選出します。選ばれた句は、後日一緒に展示いたします。

このイベントは、生きものの特徴を深掘りしながら、夏井氏の鋭く楽しい講評を生でお聞きいただける、ニフレルならではのスペシャルなイベントです。なお、ニフレルでの夏井氏の句会ライブの開催は、2017年11月18日に続き今回で3回目となります。



《夏井いつき氏》
愛媛県松山市在住。8年間の中学校国語教諭を経て、俳人へ転身。俳句集団「いつき組」組長。平成27年5月、初代「俳句松山大使」に就任。MBS「プレバト!!」俳句コーナー他、出演番組多数。松山市公式俳句サイト「俳句ポスト365」選者。

＜これまでの参加者のご感想を一部ご紹介します＞

- ・面白い企画です!また参加したい。
- ・五七五を考えることがなく初めてだったので、すごく勉強になりました。
- ・とても楽しい時間ありがとうございました。是非続けてほしいです。
- ・夏井先生が気さくに話しかけてくださってうれしかったです。
- ・句会の楽しさ、ニフレルの楽しさ、両方が一緒に楽しめました。

お問い合わせ：NIFREL（ニフレル） PR・広報担当 田井・西前
TEL:06-6876-2204 FAX:06-6876-2235 MAIL:nifrel.pr@nifrel.jp



1.【「生きもの五七五・スペシャル句会ライブ」イベント開催要項】

第1部：【トークショー】(夏井いつき氏)

「生きもの五七五」の魅力とともに、俳句のイメージがガラッと変わる楽しいお話をしていただきます。

第2部：【ニフレル館内を吟行】

夏井氏とともに「わざにふれる」、「みずべにふれる」ゾーンを見学し、「生きもの五七五」を詠む準備をしていただきます。各ゾーンでは、キュレーターが生きものの生態を分かりやすく解説します。

第3部：【トークセッション～五七五に挑戦!～】

お題となる生きものを発表し、「生きもの五七五」を詠んでいただきます。

夏井氏と、ニフレル館長の小畑洋、獣医師、キュレーターも参加して、トークセッション形式で優秀作品を選出します。併せてホームページで事前募集した「ホンソメワケベラ」の句からも優秀作品を選出します。採用される「生きもの五七五」はどなたの作品に!?

《日 時》 2018年11月17日(土) 13:30～15:30(予定)

《場 所》 ニフレル3F多目的室及びニフレル館内

《対 象》 18歳以上

《定 員》 60名

《参加費用》 1,000円/人(税込) ※ニフレル入館料(大人1,900円)が別途必要。

※ニフレルパス(通年型)がご利用いただけます。

※ニフレルパス(平日限定型)はご利用いただけません。

《申込方法》 メールまたは往復はがきでのご応募となります。

【メールの場合】 下記内容をnifrel_575@nifrel.jpへ送信ください。

①氏名(ふりがな)、年齢

②郵便番号、住所、携帯電話番号

③同伴者(1名のみ)の氏名(ふりがな)、年齢

※メール1通につき同伴者(18歳以上)を含む2名様まで申込有効です。

※重複の申込みについては、2通目以降無効となります。

【往復はがきの場合】

往信面に、①代表者の氏名・ふりがな・年齢

②代表者の郵便番号、住所、携帯電話番号

③同伴者(1名のみ)の氏名・ふりがな・年齢

返信面に、はがき返信先の郵便番号、住所、氏名を明記の上、下記住所までお送りください。

《あて先》〒565-0826 吹田市千里万博公園2-1EXPOCITY内ニフレル

スペシャル句会ライブ事務局

※往復はがき1通につき、同伴者(18歳以上)を含む2名様まで申込有効です。

※重複の申込みについては、2通目以降無効となります。

《締 切》 メールは11月9日(金)着信有効、往復はがきは11月9日(金)必着。

《当選発表》 応募多数の場合は厳正なる抽選を行います。

メールの場合は当選者にのみ11月10日(土)中にご連絡し、後日参加証を郵送いたします。

往復はがきの場合は、返信はがきにて応募者全員にご連絡し、当選者には後日参加証を郵送します。

※収集した個人情報、抽選およびメールの返信など、本イベントに関する目的のみに使用します。

※記述事項に不備がある場合は、抽選の対象外となります。

《お問合せ》 NIFREL事務局 0570-022060(ナビダイヤル)

2. 【ホンソメワケベラの「生きもの五七五」募集要項】

「わざにふれる」ゾーンで展示中の魚類「ホンソメワケベラ」の生態を表現した「生きもの五七五」をホームページで募集いたします。



- 募集期間：2018年10月23日(火)～11月14日(水) 着信有効
- 参加方法：①氏名またはペンネーム、年齢
 - ②「ホンソメワケベラ」の特徴や魅力を表した「生きもの五七五」の句を明記のうえ、下記の応募用メールアドレスに送信してください。
応募用メールアドレス honsome575@nifrel.jp
- 発表方法：11月17日(土)に開催する、「生きもの五七五・スペシャル句会ライブ」で発表するほか、「わざにふれる」ゾーン内やニフレル公式ホームページでご紹介いたします。
※収集した個人情報は、本イベントに関する目的にのみ使用します。

【ホンソメワケベラについて】

特徴：全長約12cmの小さな魚で、国内では主に房総半島以南の南日本のサンゴ礁や岩礁の周辺に生息する。他の魚の体表についた寄生虫や、さらにはエラや口の中にも入り込んで食べかすなど食べることでよく知られる。掃除してもらう魚は大型のハタやクエ、ギンガメアジなどの大型のアジ類、さらにはチョウチョウオなどサンゴ礁で暮らす魚類のほとんど。これらの魚は、ホンソメワケベラが近寄ってくると、掃除しやすいように口やエラを大きく開けて協力し、またホンソメワケベラを食べることはほとんどない。

《生きているミュージアム『NIFREL』施設概要》



名 称	NIFREL (ニフレル) (館長：小畑 洋)
運 営 会 社	株式会社海遊館 (本社：大阪市港区、社長：三輪 年)
所 在 地	吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内ニフレル
営 業 時 間	10：00～20：00 最終入館は 19：00
休 館 日	年中無休。但し、年に 1 回設備点検のための臨時休業あり。
施 設 内 容	7つのゾーン【いろにふれる、わざにふれる、すがたにふれる、WONDER MOMENTS、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる (生きもの約 150 種・約 2000 点)】 ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200㎡・112 席)、スーベニアショップ (NIFREL×NIFREL)
入 館 料 金	大人 (16 歳以上)・高校生 1,900 円、小・中学生 1,000 円、幼児 (3 歳以上) 600 円
交 通	大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩 2 分
駐 車 場	約 4,100 台 (EXPOCITY 全体用駐車場)
構 造 規 模	S 造 (一部 SRC 造、RC 造) 3 階建
建 築 面 積	約 3,500㎡ (約 1,060 坪)
延 床 面 積	約 7,200㎡ (約 2,180 坪)

※ 公式ホームページ	http://www.nifrel.jp
※ ツイッター	http://twitter.com/nifrel_official
※ Facebook	http://www.facebook.com/nifrel.jp
※ インスタグラム	http://www.instagram.com/NIFREL_OFFICIAL